

民生病院常任委員会

日時 令和3年4月22日(木)

午前9時30分から

場所 現地及び全員協議会室

<現地視察> 午前9時30分から正午まで

- (1) 新型コロナウイルスワクチン集団接種会場(ミライクル館)
- (2) フラワーパーク沖塚原
- (3) 大島コミュニティセンター

<委員会> 午後1時30分から

1 職員紹介

市民生活部

福祉保健部

市民病院事務局

2 議題

(1) 令和3年度各部・課等の所管事項及び主要事業について

市民生活部

福祉保健部

市民病院事務局

(2) 報告事項(3件)

令和3年度提案型市民協働事業について

(市民生活部 地域振興・文化課 資料1)

市内における新型コロナウイルス感染者の発生状況について

(福祉保健部 保健センター 資料1)

射水市新型コロナウイルスワクチン接種実施計画について

(福祉保健部 保健センター 資料2)

(3) その他

令和3年度提案型市民協働事業について

【公募提案型市民協働事業】

(新規):4事業 (補助率等):対象事業費の3/4に相当する額(上限100万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 あきらめないで挑戦する自分になる!「自分を応援できる自分づくり」促進事業	富山福祉短期大学	257千円	192千円	新型コロナウイルスの感染拡大により、生活に対する不安や制約によるストレスを感じ、大人も子どもも心の安定が難しくなっている。 本事業では、子どもたちにコーチングプログラムの授業を提供し、コロナ禍においても心の状態を安定させ、あきらめずに挑戦する自分づくりを促進する。
2 コロナ禍における外国人住民の生活実態の把握と課題解決方法の協創-永住者とその家族の活躍の場創出を見据えて	富山県立大学	732千円	549千円	射水市は県内で最も外国人人口比が高い地域であるが、定住者とその家族の日常生活とその課題については十分に把握できていない。 外国人住民の中でも永住者とその家族に焦点を当て、コロナ禍における生活実態の把握と課題解決方法の協創に取り組む。
3 多世代が伝える小杉の偉人	小杉まちづくり協議会 富山県立小杉高等学校	800千円	600千円	地域の偉人を知る者の高齢化が進んでおり、歴史文化の伝承者育成に取り組む必要がある。 地域の偉人の調査研究事業に加え、若者自身が小杉の偉人について学び伝える側となる市民演劇も盛り込み、幅広い世代が故郷の歴史について理解を深め、コミュニティの活性化に寄与する事業に取り組む。
4 もっと知って、もっと繋がる多文化交流事業 ～外国人と地域住民の交流型イベント『LINK PARK』～	射水まちづくり大学同窓会 射水市民国際交流協会	832千円	624千円	射水市は県内で最も外国人人口比が高い地域であるが、なかなか地域になじめない外国人が少なくない。 地域住民と外国人が交流し、相互理解を図るきっかけとして、文化交流ワークショップやワークショップの成果発表もかねたイベントを開催し、多くの市民が連携するまちづくりを進める。

(2年目):3事業 (補助率等):対象事業費の2/3に相当する額(上限100万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 若い世代が活動して育てる田舎 ～射水南部丘陵(里山)魅力発信～	一般社団法人金山里山の会	810千円	540千円	射水南部丘陵の里山は荒廃が進んでいるため、森林や林道の整備やワークショップ、里山体験交流会、地域資源を見える化した航空写真等の作成を通して里山の活用を図り、交流人口の増加や持続可能な里山整備を目指す。
2 ふるさと再発見「甦れ内川! -魚・水・環境-」 (内川で“釣り”を楽しみ、内川環境美化に取り組む活動)	NPO法人水辺のまち新湊	750千円	500千円	内川の情景を残すためには、景観保全と共に環境保全にも目を向ける必要があるため、清掃活動や釣り大会、講座等の内川の水辺環境と生態系の保全を啓発する活動に取り組む。また、内川周辺が抱える課題に取り組む支援者の育成を図る。
3 のじた盆踊り継承事業	のじた踊り屋台保存会	780千円	520千円	かつて新湊市や射水郡の一带に盆踊りとして伝えられてきたのじた踊りの継承と普及に努め、郷土芸能として定着させることで、射水市民の一体感の醸成や郷土愛の醸成、地域の活性化につなげる。

※No.2及びNo.3は、令和2年度が2年目であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で休止していたため、令和3年度が2年目となる。

【地域提案型市民協働事業】

(新規):3事業 (補助率等):市長が必要と認める経費に相当する額(上限20万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 三ヶ獅子舞ルネッサンスま ちおこし事業	三ヶ地域振興会	600千円	200千円	地域の文化である獅子舞の復興・伝承に青年層の有志 が取り組むことで、自らが地域文化の担い手であるとい う意識を醸成するとともに、若い世代が地域参加するこ とによる地域活性化につなげる。
2 「郷土の恩人」案内板設置・ 啓発事業	作道地域振興会	250千円	200千円	郷土の歴史への関心が年々薄らいできている中、郷土 の歴史を振り返る一環として、郷土の恩人の業績につ いての案内板を設置し、その内容を広く住民に周知する ことで、郷土への愛着を高めていく。
3 浅井地区の歴史マップ作成 事業	浅井報徳地域振 興会	500千円	200千円	地域の発展に寄与した人物や、郷土の寺社仏閣などの 歴史的施設についてまとめた歴史マップを作成し、歴史 散歩や地域文化の再発見学習の資料として活用するこ とで、住民に地域の歴史を学ぶ機会を提供する。

(3年目):1事業 (補助率等):対象事業費の1/2に相当する額(上限20万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 小杉地区の母なる下条川の 魅力向上作戦	戸破地域振興会	300千円	150千円	地域住民が母なる下条川を大切に作る心を養い、下条 川沿いの更なる魅力向上を図るため、桜の開花時期に 合わせて花が咲くよう、下条川の土手沿いにスイセンの 植え込みと清掃活動を行う。

市内における新型コロナウイルス感染者の発生状況について

1 市内感染者の発生状況について

令和3年2月臨時会（2月17日開催）後の新型コロナウイルス感染症の市内感染者については12名であり、それまでの28名を含め、全40名となっている。

（1）新規感染者数 12名（令和3年2月20日～令和3年4月12日公表）

10歳代	女性	1名
20歳代	男性	2名
30歳代	男性	1名
	女性	1名
50歳代	男性	3名
	女性	1名
60歳代	男性	2名
	女性	1名

（2）市内発生の傾向

令和3年2月臨時会後の市内感染者の発生は、比較的落ち着いていたが、4月に入り、県内の感染者数の増加にともない、やや増加傾向がみられる。

現在、大阪府、兵庫県などにまん延防止等重点措置が出されており、感染者数については、増加傾向に転じ、第4波の兆しも見えている。また、変異株による感染者も増加傾向であることから、引き続き、感染症対策の徹底が必要な状態と考えられる。

2 今後の対応について

感染拡大防止に向けた取組については、国が示している「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に基づき、これまでの感染症対策を推進し、市民に対して正しい情報を提供し、引き続き「正しく理解し、正しく恐れる」ことを基本とした冷静な対応をお願いしていく。

富山県の感染者の状況（令和3年4月12日15時現在）

・感染者	1,050名（うち変異株64名）
・入院中又は入院等調整中	64名（重症者数 2名）
・宿泊療養施設入所者数	45名
・退院者数	912名
・死亡者数	29名

射水市新型コロナウイルスワクチン接種実施計画

1 基本方針

新型コロナウイルスワクチン接種は、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を防ぐとともに、感染拡大防止を目的として、予防接種法の規定により、国の「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業実施要領」等に基づいて行われるものです。

本市では、新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民が、安全かつ迅速に接種できるように市医師会及び医療機関等と連携し、接種体制を整備します。

2 概要

(1)実施期間

令和3年2月17日～令和4年2月28日

(2)対象者及び接種率

市内に居住する16歳以上の方 約80,000人

接種率80%

【参考】令和2年度高齢者インフルエンザ予防接種の実績は75%

(3)接種の優先順位

優先順位		対象人数	接種券 発送時期	接種 開始時期
医療従事者		約2,800人	-	3月から
高齢者施設等に入所している65歳以上の高齢者		約1,600人 (うち介護保険施設入所者 約900人)	4月5日	4月20日から順次
上記以外 の高齢者	75歳以上の高齢者	約12,400人	4月26日	5月中旬から順次
	65歳以上74歳未満の高齢者	約14,000人	5月17日	
65歳未満で基礎疾患を有する方 高齢者施設等で従事されている方		約5,800人 約1,300人	6月以降	7月以降
上記以外の65歳未満の方		約42,100人		

(4)接種場所

原則、市内での接種となります。

指定医療機関

32か所 (別添資料1)

集団接種会場

ミライクル館 (射水市西高木 1150 番地)

高齢者施設入所者等(連携する医療機関からの訪問等により接種)
なお、かかりつけ医が市外の場合は、そのかかりつけ医にご相談ください。
高齢者施設 (47施設)

(5) 接種の流れ

希望する接種施設に接種日時の予約をしてください。
接種券、予診票、本人確認書類を持ち、接種施設でワクチン接種を受けます。

(6) 予約方法

各医療機関(射水市民病院を除く)に電話等で予約をしてください。

別添資料1

集団接種会場及び射水市民病院は、コールセンターで予約を受け付けます。

コールセンター: 0120-600-124、インターネット

(FAX: ワクチン接種推進班 0766-51-6698)

なお、予約開始時期は後日お知らせします(接種券発送後に開始の予定です)。

(7) 接種スケジュール

4月20日から順次 高齢者施設に入所中の高齢者

5月中旬から順次 上記以外の高齢者

7月以降(見込み) 高齢者施設等従事者、65歳未満で基礎疾患のある方
上記以外の65歳未満の方

(8) ワクチン管理

基本型接種施設及び新型コロナウイルスワクチン接種班において、ワクチンを適正管理します。

診療所等での接種用にワクチンを小分けし、配送委託業者を介して安全に移送します。

(9) 接種回数

2回(18日以上の間隔、標準的には20日の間隔をおく)

前後に他の予防接種を行う場合は、原則として13日以上の間隔をおいてください。

(10) 接種費用

無料

(11) 住民に対する情報提供

毎月発行の市広報、折込みチラシの他、市ホームページ等にて随時周知します。

(12) 相談窓口

相談窓口	相談できる内容	電話及びFAX	時間
射水市新型コロナワクチン相談窓口(コールセンター3/10 設置)	・接種できる医療機関 ・予約方法 ・接種券の紛失など	電話 0120-600-124	9:00~17:00 (土日・祝日を 除く)
富山県新型コロナワクチン専門相談窓口(コールセンター)	医学的知見が必要な 専門的相談など	電話 076-411-5132 FAX 076-411-7177	9:00~17:00 (土日・祝日を 除く)

厚生労働省新型コロナウイルスワクチンコールセンター 電話:0120-761-770(9:00~21:00)

(13) 副反応への対応について

ワクチン接種により、稀に発生しうるアナフィラキシーについては、発生のリスクをできるだけ減らすための対応や発生した場合の早期発見、対応を行います。

副反応を疑う症状について、被接種者が受診を希望する場合は、まず身近な医療機関(接種医やかかりつけ医)の受診をお願いします。専門的な対応が必要と判断した場合、専門的な医療機関を紹介されます。

(14) 健康被害救済制度

ワクチン接種後に副反応による健康被害が生じた場合は、予防接種法上の臨時接種として定期接種と同等の被害救済(医療費・障害年金等の給付)を受けることができます。

まず、市の保健センターに健康被害救済給付申請を行い、厚生労働省が設置する審査会でワクチン接種による健康被害を認められた場合に、救済給付を行います。

予防接種健康被害救済制度(厚生労働省ホームページ)

(15) ワクチンについて

新型コロナウイルスワクチンについては、令和3年2月14日に、ファイザー社製のワクチンが薬事承認されました。ワクチンは、2回の接種が必要で、1回目と2回目は同じ製薬会社のワクチンを接種する必要があります。2回の接種により、95%の有効性で、発熱やせきなどの症状がでること(発症)を防ぐ効果があるとされています。

(16) 実施体制

射水市新型コロナウイルスワクチン接種推進班

電話:0766-51-6631 FAX:0766-51-6698

e-mail:hoken@city.imizu.lg.jp

(射水市新型コロナウイルス感染症対策本部内)

新型コロナウイルスワクチン接種 指定医療機関一覧表

令和3年3月29日時点

地区	医療機関名	地区	医療機関名	地区	医療機関名
新湊	赤江クリニック	新湊	皆川医院	小杉	いみず内科クリニック
	麻生内科放射線科医院		宮林クリニック		おおがくクリニック
	射水市民病院		矢野神経内科医院		海木クリニック
	梅崎クリニック	大門	真生会富山病院		北林クリニック
	木戸クリニック		のざわクリニック		佐野内科クリニック
	越野医院		道振整形外科医院		高橋医院
	高島皮ふ科クリニック	大島	浅山外科胃腸科医院		たかはし内科医院
	中新湊内科クリニック		大島くるみ病院		富川クリニック
	羽岡内科医院		島崎内科医院		松本医院
	ひのき整形外科		とよた小児科クリニック		山田医院
姫野病院	下	はぎの里クリニック			

65歳以上の方の予約及び接種は、5月中旬以降を開始予定としています。

希望する指定医療機関への予約が必要です。ただし、予約開始の案内があるまで、予約はできません。予約及び接種については、開始日程が決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。

ワクチンの供給状況等により、内容が変更になる可能性があります。